

# ひだまり

## ごあいさつ

新年あけましておめでとございます。  
本年も何卒ご支援賜りますようお願い  
申し上げます。

社会福祉法人は、社会福祉事業の主たる担い手として、昭和二十六年に制度化され、我が国の社会福祉を支えてきました。

今日の状況を鑑みるに、人口減社会の到来や独居高齢者の増加、子どもに対する虐待の深刻化など背景に、福祉サービスが多様化・複雑化しており、高い公益性と非営利性を備えた社会福祉法人の役割がますます重要になってまいります。

昨年、秋から暮れにかけて国会に提出された「社会福祉法の一部を改正する法律案」は、成立せず、継続審議となっておりますが、背景としては、日本社会の中で、社会福祉法人の立ち位置、必要性意義が見えなくなっていることでもあります。

今回の改正される法律案の柱は、社会福祉法人制度改革と、福祉人材確保の二つが柱となっていますが、社会福祉法人は、自らの使命を再確認すると共に、社会福祉法人らしさを発揮していかねばなりません。

職員一人ひとりの英知を結集した熱意ある良質な福祉サービスを効率よく提供し、適正利益を確保する経営の遵守に心掛けていかねばなりません。

日頃福祉に携わっていると、様々な課題や問題点にぶち当たります。

福祉サービスの特性を十分理解し、進めていくことが重要であります。

形がない、目に見えない、職員の質がサービスの質、生産と消費が同時に行われる、取り返しがつかない、小出しにできない、相手が心を持っている、一人ひとりの思いで提供される：などです。

福祉の原点に立った経営で、安定を目指して進めていかねばなりません。

障害者支援施設としての特色をいかにととにも、良質な福祉サービスはもたらんこと、障害者支援施設等における事故報告集計・分析結果を見ておきますと、骨折・打撲・誤薬・誤嚥(ごえん)・無断外出・他害・自傷などの事故が発生します。

医療に関する専門的な技術や知識を日頃から理解しておくことや、迅速かつ適切な応急処置がとれるよう、日常生活での配慮も必要です。

ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。新年のごあいさつとします。

発行所  
聖和福祉会  
聖愛園

〒519-2211  
三重県多気郡  
多気町丹生4701  
TEL 0598-49-3115  
FAX 0598-49-3783

サニープレイス

〒515-0052  
三重県松阪市  
山室町2580  
TEL 0598-30-5585  
FAX 0598-30-5586

## あけまして おめでとございます



本年も皆々様のご多幸を心よりお祈りいたしております。

社会福祉法人 聖和福祉会  
理事長 山岡 隆



新年あけましておめでとございます。  
聖愛園の利用者様は元気に新年を迎えられました。  
本年も利用者様に寄り添った支援を目指して行きます。どうぞよろしくお願  
いします。

聖愛園 職員一同

今年度も早いものであと少しで終わろうとしていきます。今年も様々な所へ、行き先を決めても、いざ行ってみるとあまり興味を示されないような場面も多々ありました。また、風邪を引かれたり体調不良の為、外出が出来ない方もおられ予定通りには行きませんでした。

次年度におきましては、これまでの経験を活かし、さらに皆さんに喜んでもらえる様な外出、旅行にしていきたいと思っております。

今後の課題としましては、行き先の選定、体力的に負担とならないコース設定、時間に余裕を持たせる等々。

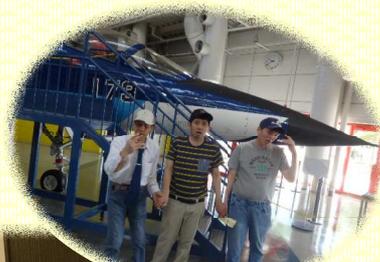
一泊旅行では今回は明治村をメインに行きましたが、水族館や動物園などに興味を持たれる方が多いように思われました。何はともあれ、大きな事故も無く良かったです。来年度はさらに楽しい旅行をと思います。



生活支援員 奥野 哲也

## 旅行の思い出

明治村～湯河原温泉  
～かがみがはら航空博物館



## 新任の挨拶

小学生の頃、学校の授業で「福祉の作文」というのがあり、当時の私はそもそも福祉とは何なのかと思いい、小さな国語辞典を引いてみました。そうするとそこにはただ一言「幸福」と書いてありました。結果、私は何を書いたらよいのかますますわからなくなり、得体の知れない文章を書いた思い出があります。

幸福とは何だろうか？とあれから二十年以上経った今でも時々考えます。

日々の業務の中で利用者さんと関わりながら私が思うことは、やはり「この方にとっての幸福とは何だろうか？」ということですね。実現できるかできないかは別として、何をしている時に幸せな気持ちになってもらえるのだろうか。それ自体は単なる夢想に過ぎないかも知れませんが、そう考える姿勢は無意味ではないはずだと思います。毎日を利用者さんと共に過ごしています。

さて、前置きが長くなりましたが、この度聖愛園のサービス管理責任者として仕事をさせていただきますこととなりました若井と申します。まだまだ知識・経験共に浅く、失敗することもたくさんあるのですが、これからは利用者さんが笑顔で日々を過ごせるように頑張っていきますので、今後ともよろしくお願い致します。

サービス管理責任者 若井 芳昭



# サニープレイス便り

ごあいさつ

サニープレイス副施設長

戸野 歩

新年あけましておめでとございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

サニープレイスが開所して二度目の春を迎えようとしています。現在では日中一時も含め十名の方々にご利用いただき、四季折々のイベントや地域との交流行事も開催しながら、様々な活動に取り組んでいます。

新年度を迎えるにあたっては、自主製品の生産活動に力を入れ、これまでも意欲的に取り組んできた陶芸製品の製作をサニープレイスの活動の柱に据えて取り組んでいきたいと考えています。完成した製品は今年度、昨年度は松阪市福祉フェスティバルにおいて販売し、ご好評をいただいております。現在は各地のイベント、祭り、バザー等で販売し、売上金については活動に係る経費を除き全て利用者の皆様に還元させていただきたいと思っております。利用者の皆様のアイデアを取り入れた新製品の製作にも積極的に取り組んでいきたいと考えておりますので、陶芸や生産活動にご興味のある方のご見学や体験利用をお待ちしています。



また、広々とした敷地やグラウンドでの農園活動や体力作り、和気あいあいと取り組んでいる調理活動、職員も含めみんなが楽しみにしている外出活動なども継続して行い、より一層、利用者の皆様にご満足いただける活動を提供していければと考えております。

サニープレイスのストロングポイントは職員一人ひとり自らが活動を楽しみ、どうしたら利用者の皆様にもっと楽しんでいただけるか常に考える力がある事だと思っています。また、その事がサニープレイスの明るい雰囲気につながっていると思っています。これからも、強みを損なうことなく、頂戴したご意見やご要望を元の一つひとつ課題を解決し、サニープレイスがより多くの皆様に必要とされるように努力していきたいと思っております。

## サニープレイスのPRについて ～「さーにーぷれす」～

平成二十六年五月一日にサニープレイスが開所してから、一年半が過ぎました。その間、地域や社会に対して、サニープレイスでは何をしているのか、もっと知っていただくこうと考えて取り組んでいることがあります。

毎週月曜の午前に行う機関紙「さーにーぷれす」つくりで、『PR活動』として行っています。これは、サニーで行っていることを、手書きのイラストやパソコンを使用した文章入力、手作りのデザインなどを使って頂きながら作っているものです。記事にすることを話し合い、担当ページを決めて作成しています。あくまで手書きでのイラストや文章作成にこだわる人・パソコンを使って写真を選んだり文字入力をやりたいという人等々々。みなさんが主体となって発信できることを考えて行っています。知っていたことで、地域社会にとって福祉が身近なものになる事、また利用して頂く方にとって自分の気持ちを伝える事ができるのではと思います。沢山の笑顔があふれるようなサニープレイスにできるよう、まだまだこれから盛り上げていけたらと思います。

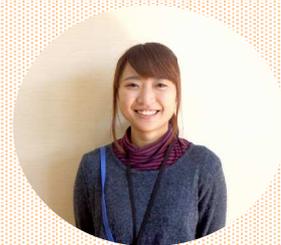
サニープレイス

サービス管理責任者 鎌倉 喜昭



## 1年が経って

サニープレイス 生活支援員  
曾根 ゆかり



生活支援員になり、一年が過ぎました。サニープレイスでは、農園活動や陶芸など経験したことのない取り組みがたくさんあり、毎日ドキドキ・ワクワクな気持ちです。皆様にも様々な活動に参加していただいて、その気持ちを感じてほしいと強く思いました。

また、サニープレイスの職員は、利用者の方々と一緒にあって毎日の活動に楽しく取り組んでいるので、とてもやりがいを感じています。その中で、趣味や興味をたくさん見つけていただいて、充実した生活が送れるようなサポートをしていきたいです。その為に、生活支援員としてまだまだ未熟ですので、経験を積んで介護福祉士などの資格取得も目指して、日々精進できるように努力したいと思えます。

これからもっとたくさんの方々にサニープレイスを利用していただけるように、みんなで一致団結してサニープレイスを盛り上げていきたいです。



## 第16回 聖愛園クリスマス会



十二月十三日に第十六回聖愛園クリスマス会が開催されました。

職員と利用者の皆様が一緒に作成したクリスマスツリー、手作りのウエルカムボードで飾りつけされてとても華やかな会場となりました。

理事長の開会の挨拶から始まり、全員で「ジングルベル」の合唱、利用者さんが日頃から練習をされていたハーモニカ演奏と創作ダンスを披露して下さいました。素敵な演奏と踊りで会場は盛り上がっていました。

そして、ボランティアでお越し頂いたコールアベクブさんのピアノ伴奏に合わせた綺麗な歌声のクリスマスメドレーに会場の皆さんが聴き入っていました。

ケーキを食べて一息ついた後は、はっぴー7さんによる魅力的な生演奏をして頂きました。

最後にサンタクロースとトナカイが駆けつけ、プレゼントを配ってくれました。プレゼントを手渡され利用者さん達は喜ばれており、楽しいクリスマス会となりました。

最後となりましたが、クリスマス会にご参加、ご協力頂いた保護者の皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

生活支援員 太田 薫



# 創作活動

聖愛園とサニープレイスの絵画の指導を担当しています。利用者さんの中には自分だけの世界を持った方もたくさんいます。毎年、一般絵画愛好家に混じって松阪市展に作品を出品して地域の方々に見てもらっています。

昨年十月には、聖愛園・サニープレイスを利用される十名の方が出展し、全員が入選をしました。またその内一名の方が、二席を受賞しました。

昨年、十二月には伊勢市で開催された、三重県障がい者芸術文化祭に十七名の利用者さんが作品を出展し、「絵画部門」で三重県知事賞・伊勢市長賞・実行委員会賞を受賞、はり絵・デザイン部門」で三重県知事賞・三重県議会議長賞を五名が受賞しました。その後、県庁展示ホールに作品が展示され、訪れた多くの方々に見てもらうことができました。

創作活動を通して利用者さんの気分転換や、指先や手を動かす事で潜在能力の向上に役立つことが出来て少しでも毎日の生活に楽しみが増えれば良いと思っています。



三重県知事賞 受賞  
松阪市展 二席 受賞  
「心もよう」



伊勢市長賞 受賞  
「街」

生活支援員 田中 修



三重県知事賞 受賞  
「足跡」



三重県議会議長賞 受賞  
「秋もよう」



実行委員会賞 受賞  
「行動」

## 授賞式の様子

12/19 いせトピアにて授賞式がありました。



三重県知事・鈴木英敬様から賞状が手渡されました。

松阪市展では市長・竹上真人様とも写真を撮って頂きました。



# 医務室だより

## 冬の便秘解消法

冬の便秘の原因の多くは、

①気温が低く寒いので、水分補給を怠りがちになる。

②寒さが全身に及ぶと腸の血流が悪くなる事で、蠕動運動が弱くなる。

③乾燥している事に加えて暖房などで身体を動かす機会が減り、腸の運動が促されなくなり、便秘になる。

事などです。

これらの便秘の原因を解消するには、面倒でも、意識して水分を摂取する努力をしましょう。出来れば暖かい飲み物を飲むと自律神経の副交感神経が優位に働き、腸の動きが良くなるので、便秘が解消されます。

また、寒い時は部屋の中で、ストレッチや軽い体操を行う事でも、腸の血流が良くなり便秘予防になります。の「の」字を書くようにお腹のマッサージを行う事でも、排便効果があるとされています。食生活では、食物繊維を多く含む食品を意識して食べるようにし、腸の健康を保ちましょう。

看護師 木下 明美



## 栄養だより

### ～風邪の予防には～

自然界には、たくさんウィルスや菌が潜んでいます。まず第一の予防は、抵抗力をつける事！栄養バランスの取れた食事を三食きちんと摂り、生活を整えます。

◎ たっぷり摂りたい栄養素◎

・ビタミンC：風に対する抵抗力を高める。みかん、キウイ、ブロッコリー等。

・ビタミンB1：疲労回復。豚肉・魚介類等。

・ビタミンA：鼻やのどの粘膜を保護する。緑黄色野菜、うなぎ、卵、チーズ等。

・たんぱく質：基礎体力をつけ、抵抗力を高める。魚介類、肉類、卵、大豆製品等。

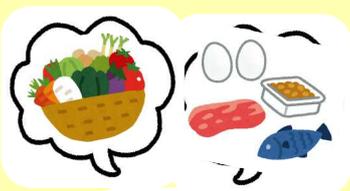
・体を温める食品：葱、にんにく、生姜、唐辛子などの香味野菜や香辛料等。

今年も 安心・安全を念頭に、多職種協働の元、食を楽しんで頂けるような「栄養管理」を進めていく所存です。本年もどうぞよろしくお願

い致します。

栄養士 羽根 めぐみ

自然界には、たくさんウィルスや菌が潜んでいます。まず第一の予防は、抵抗力をつける事！栄養バランスの取れた食事を三食きちんと摂り、生活を整えます。



御厚情深く御礼申し上げます

自平成二十七年七月十五日  
至平成二十八年一月七日

ご芳志ご芳名 敬称省略)

保護者会

武田スミヨ・水谷英男・中川和子

西村郁三・本田敏

他にも匿名で頂戴しております)

物品寄付ご芳名 敬称省略)

岩城央生・海住美智子

多皮たね・伊藤英明・本多師子

水谷英男・平山哲子・中川和子

山野弘子・橋本達幸・神廣かよ

中野智恵子・西村綾子

磯田多恵子・武田スミヨ

吉田雅之・早崎喜代子・西村郁三

西組・向野園・丹生大師

榊小山・三光運輸(株)・マルエイ

J A三重信連・三重義肢製作所

(有)でんきや・榊トモ・とみやま医院

他にも匿名で品物頂戴しております)

機関紙ひだまり第四十三号を発行させて頂いたいただきました。ご一読いただければ幸いです。宜しければ聖愛園とサニープレイスのブログ☆活動日記☆もご覧下さい。

<http://seiaien.exblog.jp/>  
<http://sunyseiwa.exblog.jp/>

編集 聖愛園

事務員 田所有須

